

農家の未収穫ロス削減をサポートし、地方創生を実現するエコシステム
「クラダシチャレンジ」

● はじめに

クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」
ビジョンを「日本で最もフードロス削減する会社」と掲げ、
持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。

楽しいお買い物で、みんなトクする
ソーシャルグッドマーケット

Kuradashi

フードロス削減を目指し、まだ食べられるにも関わらず
捨てられてしまう可能性のある商品を、おトクに販売し
ています。さらに、売上の一部を環境保護・災害支援な
どに取り組む様々な団体に寄付し、SDGs17の項目を横
断して支援しています。



● クラダシ基金について

地域経済の活性化と社会発展に寄与するために
設立された支援金制度「クラダシ基金」



地方創生事業・フードバンク支援事業・教育事業・
食のサステナビリティ研究会の社会貢献活動に充てられます。

社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」



人口減少・少子高齢化により人手不足に悩む地域・農家へ、クラチャレ参加学生が訪れ、彼らが担い手となり、未収穫となっていた一次産品を収穫し、フードロスの削減を目指します。

その際にかかる旅費交通費、宿泊費や食費などはクラダシ基金で賄います。そこで収穫した産品を「Kuradashi」で販売し、農家の売上を向上しつつ、売上の一部をクラダシ基金に還元するサーキュラーエコノミー。

● 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは



関係人口を創出・拡大し地域経済の発展とGDP成長に寄与します。学生と地域・農家をつなぐエコシステムを実現し、未収穫商品の削減や地域社会の新たな発展などを図ります。



SDGs教育・体験

社会課題解決への興味関心の高い学生へのSDGs教育・体験の提供

関係人口の増加

社会貢献型インターンシップによる学生の派遣

収穫商品の販売

学生が収穫した商品をKuradashiで販売（農家の収益増加）

● クラダシチャレンジ活動事例：北海道三笠市（2022年8月）

クラダシ、三笠市、イオンアグリ創造が地域活性・食品ロス削減に向けて連携協定を締結。連携協定を機にクラダシチャレンジを2022年8月に実施し学生4名が参加いたしました。



▶ 農業（イオンアグリ創造様）

農作業だけでなく、部長の大塚さん、農場長の山貫さんをはじめとしてイオンアグリの方々とお話をする中で、農業という産業自体が抱える課題や難しさを知りました。

具体的な課題としては、労働力となる人手の不足、農業従事者の高齢化、後継者不足などがあり、難しさとしては、農業技術を継承することの難しさ、生産者側で価格決定権が持ちづらいこと、収入の予測の立てづらさなどがあることを学びました。

一方で農業分野には他産業との組み合わせなど未開発の部分が多く残されており、可能性がまだまだ多く秘められていることも知ることができました。例えば、エネルギー産業と組み合わせ、バイオマス燃料から再生可能エネルギーを精製します。それにより、農業でエネルギーの原料供給という新たな領域を獲得することができます。



▶意見交換・市役所関連

意見交換を通して、市を運営していくにあたってさまざまなことが考えられていることがわかりました。例えば市の規模集約化のお話では、近隣地域の人を近くにに住ませたり、周辺部と中心部の生活文化の違いを考慮したり、集約化を数十年単位で考えていたりして、ただ単に市民を市の中心部に集めているだけではないことを知りました。HPを読むだけではわからないような、職員の方々の考えを知ることができました。

また、この日とは別日に、三笠市で働く管理栄養士さんのお話も伺うことができました。高齢者・子ども・乳幼児のいる家庭など、さまざまなターゲットに向けた料理教室の開催、食事管理表の作成とアドバイスなど、さまざまな施策がおこなわれていることがわかりました。市民と直接関わることがやりがいだとおっしゃっているのが印象的でした。

さらに、市役所ではメロンの販売を二回行いました。二回目では、移動販売を試みたり、POPを書いたりして、自分たちで販売方法を考えて販売させていただきました。完売することはできなかったのですが、いつもより多く売り上げることができました。



● クラダシチャレンジ過去開催地域・概要

これまで全国各地で21回実施。延べ170名以上の学生が参加いたしました。

日程	地域	人数	対象品目
2019/2/16～2019/3/29	鹿児島県種子島	15	さとうきび
2019/11/5～2019/11/8	香川県小豆島	6	オリーブ
2020/2/17～2020/3/10	鹿児島県種子島・与論島	18	さとうきび
2020/3/10～2020/3/31	鹿児島県種子島・与論島	6	さとうきび
2020/10/30～2020/11/4	香川県小豆島	6	オリーブ
2020/11/27～2020/12/1	高知県北川村	11	ゆず
2021/3/22～2021/4/5	鹿児島県西之表市	8	玉ねぎや安納芋
2021/6/24～2021/7/12	北海道仁木町	18	さくらんぼ
2021/10/19～2021/10/24	京都府京丹波町	6	黒枝豆
2021/10/25～2021/10/31	香川県小豆島	6	オリーブ
2021/12/1～2021/12/6	高知県北川村	6	ゆず

日程	地域	人数	対象品目
2022/2～2022/9	神奈川県横浜市	12	夏野菜など
2022/5/1～2022/5/7	京都府京丹後市	6	お茶
2022/7/3～2022/7/10	北海道仁木町	6	さくらんぼ
2022/7/10～2022/7/24	沖縄県石垣市	8	パイナップル
2022/8/3～2022/8/10	北海道三笠市	4	メロン
2022/9/12～2022/9/15	群馬県富岡市	8	養蚕
2022/9/12～2022/9/19	和歌山県すさみ町	6	漁業
2022/9/26～2022/9/30	新潟県新潟市	4	お米・葡萄
2022/9/26～2022/10/2	京都府京丹波町	6	丹波栗
2022/10/23～2022/10/29	香川県小豆島	6	オリーブ